

Next Challenge.

次代をつくるチカラ



日本は国でも有数の少子・高齢化社会を迎える一歩、2008年10月1日に人口減少時代に突入しました。高齢化が進むと医療・福祉の支出が増えますが、財源は限られています。その財源確保、保険料で賄うのが、自己負担を増やすのと同じで、国民的負担の増大を招いてはなりません。給付と負担のバランスを考えたならば、医療・福祉サービスの提供が困難になってしまいます。

現在でも地域によっては、医師不足や医療サービス不足が受けにくいなどの状況があります。これまでの中核的でありながら、多様化する患者ニーズに対応できません。患者ニーズへの対応のためには、医療機関の機能分化、医療機関間の連携が必要で、医療と介護の連携などを行うことで、より良い医療サービスを提供することが必要です。

当協会の設立は1980年11月です。事業の公益性・公共性から、公益社団法人としての申請を行い、2011年12月18日、内閣府公益認定等委員会から公益社団法人の認可を受けました。12月4日に設立登記を行い、公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会の設立が完了しました。

公益社団法人に移行した目的は、医療・保健・介護・福祉に関する調査研究を行い、医療経営に特化したコンサルタントの水準の確保と質の向上を図るためです。さらには医療の社会公益性を確保しながら、医療サービスの提供をサポートする。



公益社団法人
日本医業経営コンサルタント協会
会長
木村 光雄氏

良い医療のための経営サポート

「良い医療は良い経営から」。医療法をはじめとする医療関連法規や医療保険制度、少子・高齢化社会における医療・介護体系の急激な変化に対応するため、当協会は「良い医療のための経営サポート」を推進しています。

現在の会員数は約3,000人です。そのうち約2,400人が「認定登録医業経営コンサルタント」として当協会に登録しており、その業務は総務・会計・金融をはじめとした医療や医療機関、建設、IT（情報技術）に携わる方が多岐にわたっています。

登録には指定講座受講後、1次試験（筆記）、2次試験（論文）に合格しなければなりません。試験は合格がハードですが、試験に合格しただけでは間に合いません。60~90時間の継続研修を義務付けています。その内容は、医療機関、介護施設等の経営、運営に関する知識の習得だけでなく、加えて多様な医療経営に対応するコンサルティング業務、技法などの研究成果を発表しています。

当協会は、医療経営の現場に携わる有能な人材を育成するために「病院中堅幹部職員研修プログラム」を創設しました。各講座修了者に対して、当協会と日本病院会会長の夢で「医業経営管理」の資格を授与しています。

さらには「2」に続いて、全国各地で開催されている地域交流会・地区研究会では、地域の医療関係者や自治体関係者へ講演を通じてコンサルタントの役割を必要とされていることを伝えています。

また、毎年一回開催される日本医業経営コンサルタント大会では、延べ2,000人以上が参加しています。

（まわり・みつお）
木村経営ブレイン会長、北陸理士士会会長、日本理士士会連合会副会長などを務めて、2011年4月より現職。

医の原点をささえる。

認定登録 医業経営コンサルタントは
健全な医業経営こそがより良い社会づくりへと
つながることを確信し
たゆまぬ努力で活動してまいります。

医業経営

平成 24 年 4 月 1 日「公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会」に移行しました。
下記の団体とともに医業経営の健全化・安定化のために貢献してまいります。

社団法人 日本医師会 / 社団法人 日本歯科医師会 / 一般社団法人 日本病院会 / 社団法人 全日本病院協会 / 社団法人 日本医療法人協会 / 社団法人 日本精神科病院協会 / 公益社団法人 日本看護協会 / 一般社団法人 日本医療福祉建築協会 / 一般社団法人 日本医療・病院管理学会

公益社団法人
日本医業経営コンサルタント協会
Japan Association of Healthservice Management Consultants

〒103-0004
東京都中央区東日本橋 1-1-7 野村不動産東日本橋ビル 3F
TEL.03-5822-6996 FAX.03-5822-6991
E-mail: info@jahmc.or.jp http://www.jahmc.or.jp